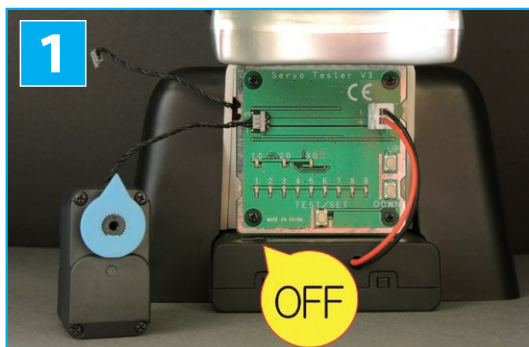


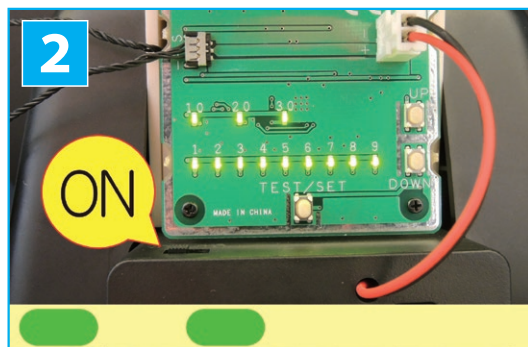
# サーボモーターの「動作テスト」とID番号の書き込み手順書

今号から、実際にロビを動かす2～21番サーボの「動作テスト」と「ID番号の書き込み」がスタートします。本誌内でも解説していきますが、基本手順としてこちらの手順書を保管いただき、ご不明な際は参考にしてください。

## ● サーボモーターの動作テスト

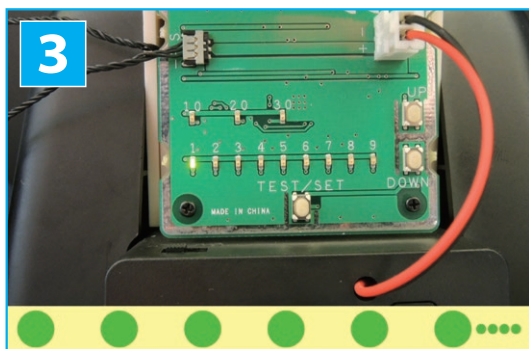


電源スイッチが [OFF] になっている事を確認してから、サーボモーターをテストボードに接続してください。



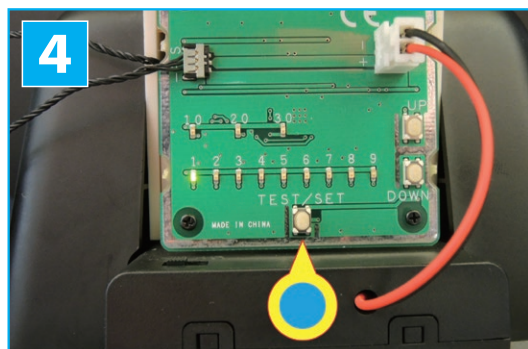
電源スイッチを [ON] にすると、すべてのLEDがゆっくり2回点滅します。

※LEDが光らないときは電池ボックスの接続や乾電池の入れ方を確認してください。→第6号のP5ステップ6～9、P7ステップ15参照。



その後、[1]のLEDだけが「普通の点滅(1秒間に2回)」を続けます。

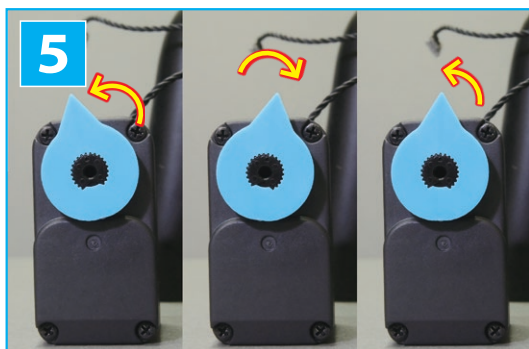
※ [1] のLEDが点灯するときはサーボモーターとテストボードを接続しているケーブルのコネクタを確認してください。



[TEST/SET] スイッチを1回押してください。

※長く押しすぎて [1] のLEDが早く点滅したときは、しばらくすると「普通の点滅」に戻りますので、改めて [TEST/SET] スイッチを1回押してください。

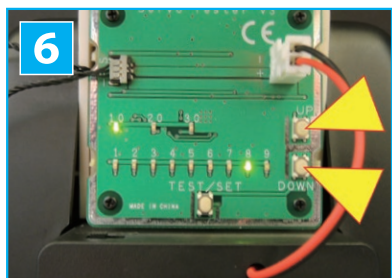
※ [UP] や [DOWN] のスイッチを押してしまったときは電源スイッチを [OFF] にして、もう一度2からやり直してください。



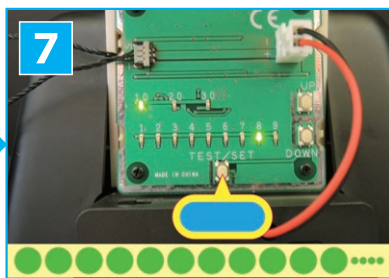
サーボモーターのシャフトが左→右→上と動けばOKです。最後の上の位置では角度が少しずれる場合がありますが、問題ありません。

## ● ID 番号の書き込み

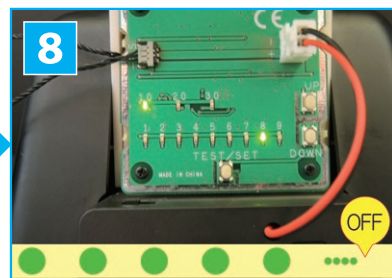
IDの書き込み忘れや誤った番号の書き込みは、誤動作や故障の原因になります。本誌で正しいID番号を確認し、確実に書き込むようにしてください。※ここでは例として「18」番の書き込みを取り上げています。



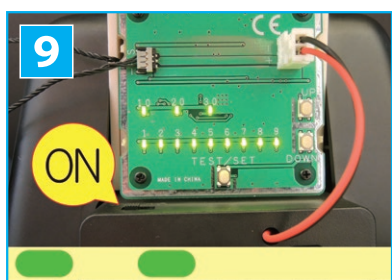
[UP]や[DOWN]のスイッチを押して書き込む番号のLEDを点灯させます。  
例) ID番号「18」を書き込む場合は「10」と「8」が点灯します。



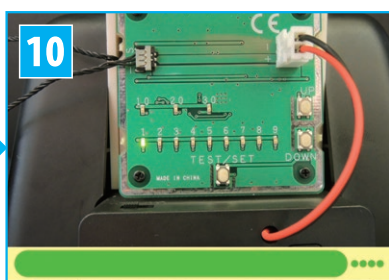
[TEST/SET] スイッチを、書き込む番号のLEDが「早い点滅」をするまで長押ししてください。



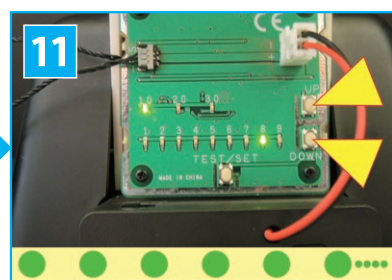
その後、書き込む番号のLEDが「普通の点滅」を続けてID番号の書き込みは完了です。このまま動作テストを行いますので、一旦電源スイッチを[OFF]にしてください。



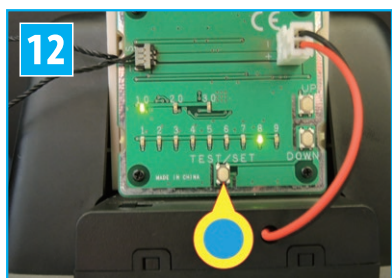
電源スイッチを[ON]にすると、すべてのLEDがゆっくり2回点滅します。



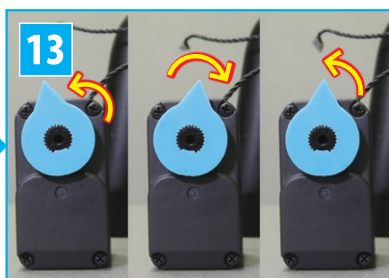
その後、[1]のLEDだけが点灯します。  
※これは接続されているサーボモーターのID番号が[1]ではないからです。接続不良ではありません。



[UP]や[DOWN]のスイッチを押して書き込まれた番号になると、LEDが「普通の点滅」になる事を確認します。



[TEST/SET] スイッチを1回押してください。



サーボモーターのシャフトが左→右→上と動けばOKです。最後の上の位置では角度が少しずれる場合がありますが、問題ありません。



電源スイッチを[OFF]にしてからテストボードとの接続をはずします。書き込んだID番号のシールを、本誌を参照してサーボモーターに貼ってください。



### 組み立てをサポート

組み立て方が分からなかったり、トラブルがあったりしたときには、お客様サポートセンターや、ロビ公式サポート&コミュニティ「ロビクラブ」で徹底サポート。組み立て代行(有料)も承っております。

### お客様サポートセンター

 **0120-522-728**  
10:00-18:00 ※土日祝は除く

### ロビクラブ

 <https://robi.club/>